

山形県立酒田光陵高等学校『就業体験レポート』

株式会社 砂川電機 本社

代 表 者 代表取締役 砂川 盛

住 所 山形県酒田市高砂字官林続 10-15

電 話 0234-35-2550

事業内容 制御盤・ハーネスユニット制作

○実習期間

平成28年 8月23日～25日（3日間）

○体験した作業内容



ケーブル制作補助

- ・ケーブルの切断
- ・電線のより分け
- ・ケーブルの巻き取り



2 年6 組（エネルギー技術科） 石川 佑太

○会社の特徴や魅力など

社員の方々はほとんどが女性でした。女性が多い製造会社は数少ないそうです。働いている様子を見学させて頂いたところ、とても丁寧に作業をしており、良い製品を作ろうという気持ちが伝わってきました。

○体験した学んだ事

仕事をする上で、報告・連絡・相談の3つが大切であると学びました。作業終了の報告をしなければ全体の作業効率が悪くなり、相談しないで自分勝手に作業を進めると、大きなミスを生み、周囲や会社に迷惑をかけてしまうかもしれないということを学びました。

○インターンシップを終えて

インターンシップを通して私は、自分の仕事や頼まれた事に責任を持って取り組む事の大切さを学びました。今回学んだ事を学校生活や来年の就職活動に生かし、社会に出たときにしっかり行動できる様になりたいと思います。

最後に株式会社砂川電機の皆様、本当にありがとうございました。

2 年6 組（エネルギー技術科） 一刀 亮太

○会社の特徴や魅力など

従業員の皆さんは、常に身だしなみに気をつけていました。作業についても私たちに丁寧にそして詳細に内容を教えてくれたりと、ひとつひとつの事に熱心に取り組んでいる事が感じられました。

○体験した学んだ事

工場では最初に身だしなみについて注意されました（実習着のサイズが大きかったため）。身だしなみを整える事は、安全に作業を進めるためにも、会社の雰囲気を作り上げるためにも大事なことを学びました。

○インターンシップを終えて

今回の体験を通して身だしなみや効率的に作業を行うことの大切さを学びました。これまで私がうまくできていなかった部分でもあるので、しっかりできる様になりたいと思いました。社会に出て仕事を始まるまでの間に「仕事」に対する意識を強く持ち、目標実現のための勉強をがんばっていきたいです。

最後に株式会社砂川電機の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。